



## 恒例の『直川小学校まつり』に今年も健康チェックで参加…東地区河北支部



7/18(土)夕方から、恒例の直川小学校まつりが開催されました。このまつりは5年前から、組合員さんのつながりの中で、健康チェックコーナーを設けていただけることになりました。河北支部としても恒例の行事となっています。当日は組合員さん5名、職員5名で血圧、体脂肪、骨密度測定の実施。健康チェックを参加された地域の方々に行いました。健康チェックは、67名が受けました。昨年骨密度測定を受けた方で、「去年は骨密度が低かったが、今年は良かった」と大変喜ばれました。



また、校長先生が健康チェックコーナーである保健室に「健康チェックを受けましょう」と積極的に案内していただいたりして、多くの方が健康チェックを受けました。今回のまつりで、「核兵器のない世界を」国際署名74筆、介護保険制度の改善・社会保障の充実を求める署名76筆が集まりました。

## 東地区・事業所利用委員会が学習懇談会 ヘルスコープおおさか・事業所利用委員会の活動を学びました



7/17(金)東地区・事業所利用委員会は、ヘルスコープおおさか事業所利用委員会のいまざと・森歯地区事業所利用委員長の北川文子さん、理事会事業所利用委員会事務局の中村圭二朗さんを迎え、その活動経験を学ぶと共に懇談をしました。東地区利用委員など15名が参加しました。

中村さんからは、コープおおさかの事業所利用委員会の活動の概要を報告いただき、北川さんからは組合員と協同でかかやすい事業所づくりについて報告されました。報告の後、懇談をもち、出席者からいくつかの質問もだされ、意見交換しました。地域での意見

などをどう委員会で反映させているか、虹の声の投書でどんな意見が多いのか、事業所利用委員会で医療と介護事業の利用委員会に分かれているのか、ホームページ上で意見公開しているのか、などなど多くの質問や意見が出されました。投書では、虹の箱に寄せられる意見は7割が病院に対するもので、感謝の投書が3割、苦情が7割だそうです。特に接遇に関する意見が多いようですが、模擬患者体験等を導入して、客観力やコミュニケーション力を養う取り組みも進めています。



## 準備万端??? 海南・海草支部の平和夏まつり

初めて取り組む平和夏まつりの状況がレポートで寄せられました。

海南海草地区 平和夏まつり  
とき 8月1日(土) 16時～  
ところ 総合介護支援センター  
「げんき」



7/17 夏まつりの実行委員会のあと、6時30分から多目的ホールで盆踊りの練習を行いました。ご近所にお住まいの組合員さんと、つい最近医療生協に加入した利用者さんのひ孫さん、運営委員、職員あわせて13名。踊りの指導は童謡を歌う会でおなじみの井澤さんの奥さんをお願いし、本格的な振り付けを熱心にご指導頂きました。「炭坑節」「ぶんだら節」「新海南音頭」の3曲を覚えるだけでしたが、1時間はあっという間でいい汗を流しました。「最近まで毎年踊っていたが、ここ2・3年ご無沙汰。もう忘れてるわ」と言って参加してくれた組合員さんも、「踊ったらすぐに思い出したわ」とうれしそうでした。まつり本番の前にももう一度、練習し、本番ではたくさんの飛び入り参加者を先導できるようにしっかりと練習したいと思えます。

## ことしも出ます紀州おどり!!

8/1(土) 35番目 18時54分発  
各地区から参加者を強めてください!!  
昨年の風船とは違うパフォーマンスの準備をすすめています。

東地区・中地区の臨時和歌山バス行程

(行き) 18:00発 有本バス停 18:10発天王新地バス停

18:15発嘉家作バス停 三木町新通バス停

(帰り) 20:00発予定県庁前(南向き) 嘉家作バス停

天王新地バス停 有本バス停

